

聲請民事暫時保護令、緊急保護令

民事一時保護命令・緊急保護命令申立

家事聲請狀
家事事件申立書

案 號 事 件 番 号	年度 字第 年度 字第	號 承 辦 股 別 号 担 当 股 別
稱 名 謂 称	姓 名 或 名 稱 氏 名 或 名 稱 ま た は 称	依序填寫：國民身分證統一編號或護照等身分證明文件字號、性別、出生年月日、職業、住居所、公務所、事務所或營業所、郵遞區號、電話、傳真、電子郵件位址、指定送達代收人及其送達處所。 次の事項を記入してください：国民身分証統一番号またはパスポート等身分を証明する番号、性別、生年月日、職業、住居、公務所、事務所又は營業所、郵便番号、電話、ファクシミリ、E-mail、指定する代理收受者及びその送達先。
聲 請 人 申 立 人	○○○	國民身分證統一編號或護照等身分證明文件字號： 國民身分証統一番号又はパスポート等の番号： 性別：男／女 生日： 職業： 性別：男／女 生年月日： 職業： 住：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 住居：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 参照) 郵遞區號： 郵便番号： 電話、手機：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 電話・携帯：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 参照) 傳真： ファクシミリ： 電子郵件位址： E-mail: 送達代收人： 代理收受者： 送達處所：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 送達先：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 参照) * 是否請求法官隔別詢問或為其他適當之安全措施： 裁判官への隔離個別審尋又はその他適切な安全措置申請の有無： <input type="checkbox"/> 是 (原因：) 有 (理由：) <input type="checkbox"/> 否 無

法定代理人 法定代理人	○○○○	國民身分證統一編號或護照等身分證明文件字號： 國民身分證統一番号又はパスポート等の番号： 性別：男／女 生日： 職業： 性別：男／女 生年月日： 職業： 住：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 住居：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 參照) 郵遞區號： 郵便番号： 電話、手機：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 電話・携帯：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 參照) 傳真： ファクシミリ： 電子郵件位址： E-mail: 送達代收人： 代理收受者： 送達處所：(<input type="checkbox"/> 請保密，詳附件 1) 送達先：(<input type="checkbox"/> 非公開，添付 1 參照)
代理人 代理人	○○○○	國民身分證統一編號或護照等身分證明文件字號： 國民身分證統一番号又はパスポート等の番号： 性別：男／女 生日： 職業： 性別：男／女 生年月日： 職業： 住： 住居： 郵遞區號： 郵便番号： 電話、手機： 電話・携帯： 傳真： ファクシミリ： 電子郵件位址： E-mail: 送達代收人： 代理收受者： 送達處所： 送達先：
被害人 被害者	○○○○	<input type="checkbox"/> 即聲請人 (如聲請人與被害人為同一人，請逕於下方「◎」部分填寫資料；如有聲請人以外的其他被害人，仍須詳載其他被害人資料) 申立人と同一人 (申立人と被害者が同一人の場合には，下記「◎」部分にご記入ください；申立人以外のその他の被害者の場合には，詳細な資料を記入してください) 國民身分證統一編號或護照等身分證明文件字號： 國民身分證統一番号又はパスポート等の番号：

		傳真： ファクシミリ： 電子郵件位址： E-mail： 送達代收人： 代理收受者： 送達處所： 送達先：
--	--	---

為聲請民事 暫時保護令 事：
 緊急保護令（只有檢察官、警察機關或直轄市、縣【市】主管機關才能聲請）

民事 一時保護命令
 緊急保護命令（檢察官、警察機關あるいは直轄市、県【市】の主管機関のみ申立てをすることができる）

聲請意旨
 申立ての趣旨

聲請對相對人核發下列內容的 暫時保護令
 緊急保護令

（請勾選符合所欲聲請之保護令種類及內容，內容後所示數字為家庭暴力防治法第 14 條第 1 項該款）

相手方に対し，以下の内容の 一時保護命令
 緊急保護命令 を申立てます。

（申立てを希望する保護命令の種類と内容を選択してください。内容の後ろに記された数字は『家庭暴力防治法』第 14 條第 1 項の各号に対応します。）

相對人不得對下列之人實施身體、精神或經濟上之騷擾、控制、脅迫或其他不法侵害之行為（14-1-1）：

- 被害人
- 被害人子女_____
- 目睹家庭暴力兒童及少年_____
- 被害人其他家庭成員_____

相手方は下記の者に対し，身体的、精神的、または經濟上のいやがらせ、支配、脅迫又はその他違法な侵害行為をしてはならない（14-1-1）：

- 被害者
- 被害者の子女_____
- 家庭内暴力を目撃した兒童及び少年_____
- 被害者のその他の家庭構成員_____

相對人不得對於
 被害人

目睹家庭暴力兒童及少年_____

特定家庭成員_____

為下列聯絡行為（14-1-2）：

1.騷擾 2.接觸 3.跟蹤 4.通話 5.通信

6.其他_____

相手方は 被害人

家庭内暴力を目撃した兒童及び少年_____

特定の家庭構成員_____

に対し，以下の連絡行為をしてはならない（14-1-2）：

1.いやがらせ 2.接触 3.つきまとい 4.通話 5.通信

6.その他_____。

相對人應在 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時前遷出下列住居所，並將全部鑰匙交付被害人（請提供房屋權狀或租約影本）（14-1-3 前段）：

被害人

目睹家庭暴力兒童及少年_____

特定家庭成員_____

地址：_____ 縣(市) _____ 區(鄉、鎮、市) _____ 街(路)
_____ 號 _____ 樓

相手方は _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時まで下記に掲げる住居から退去し，すべての鍵を被害者に交付しなければならない。（建物の権利書または賃借契約書の写しを提出してください）（14-1-3 前段）：

被害人

家庭内暴力を目撃した兒童及び少年_____

特定の家庭構成員_____

住所：_____ 県(市) _____ 区(郷・鎮・市) _____ 街(路)
_____ 号 _____ 階

相對人不得就上開不動產（包括建物及其座落土地）為任何處分行為；亦不得為下列有礙於被害人使用該不動產之行為（14-1-3 後段）：

1.出租 2.出借 3.設定負擔 4.其他_____

相手方は上記に掲げた不動產（建物及びその土地を含む）について，いかなる処分行為もしてはならない；また，下記に掲げる被害者の当該不動產使用を妨害する行為をしてはならない（14-1-3 後段）：

1.貸出 2.借入 3.負担の設定 4.その他_____。

相對人應遠離下列場所至少 _____ 公尺（14-1-4）：

1、住居所： 被害人 目睹家庭暴力兒童及少年 _____
 特定家庭成員 _____ 之住居所

地址：_____

2、學校： 被害人 目睹家庭暴力兒童及少年 _____
 特定家庭成員 _____ 之學校

地址：_____

- 3、工作場所：被害人 目睹家庭暴力兒童及少年_____
- 特定家庭成員_____ 之工作場所

地址：_____

- 4、經常出入之場所：被害人
- 目睹家庭暴力兒童及少年_____
- 特定家庭成員_____ 經常出入之場所

地址：_____

相手方は下記に掲げる場所の____m 以内に接近してはならない (14-1-4) :

1. 住居：被害者 家庭内暴力を目撃した児童及び少年_____
- 特定の家庭構成員_____ の住居
- 住所：_____
2. 学校：被害者 家庭内暴力を目撃した児童及び少年_____
- 特定の家庭構成員_____ の学校
- 所在地：_____
3. 勤務先：被害者 家庭内暴力を目撃した児童及び少年_____
- 特定の家庭構成員_____ の勤務先
- 所在地_____
4. 通常所在する場所：被害者
- 家庭内暴力を目撃した児童及び少年_____
- 特定の家庭構成員_____ が通常所在する場所
- 所在地_____

相對人應遠離下列區域 (14-1-4) :

- _____ 縣 (市) _____ 鄉鎮市以東 以西 以南 以北
- _____ 鄰里
- 其他_____

相手方は下記に掲げる地区に接近してはならない (14-1-4) :

- _____ 県 (市) _____ 鄉鎮市より東 西 南 北
- _____ 鄰里
- その他_____

下列物品之使用權歸被害人 (14-1-5) :

- 汽車 (車號：_____)
- 機車 (車號：_____)
- 其他物品_____

下記の物品の使用權は被害者に帰す (14-1-5) :

- 自動車 (車両番号：_____)
- 自動二輪車 (車両番号：_____)
- その他の物品_____

相對人應於 _____ 年 月 日 時前，在 _____ 將上開物品連同相關證

件、鑰匙等交付被害人。(請提供車籍資料或相關證明文件)(14-1-5)

- 相手方は 年 月 日 時までに, _____ において, 上記に掲げた物品に関する証明書類、鍵等を被害者に交付しなければならない。(車籍資料または関係する証明書を提出してください)(14-1-5)

下列未成年子女權利義務之行使或負擔, 暫定由

被害人 相對人 被害人及相對人共同,

以下述方式任之(14-1-6):

未成年子女姓名 _____、性別 _____、出生日期 _____ 年 _____ 月 _____ 日、
權利義務行使負擔之內容及方法:(請詳述)

下記に挙げる未成年の子女の權利義務の行使あるいは負担は, 一時的に

被害者 相手方 被害者及び相手方共同 が

以下の方式によって行う(14-1-6):

未成年の子女氏名 _____・性別 _____・生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
權利義務行使及び負担の內容と方法:(詳しく記述してください)

相對人應於 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 午 _____ 時前, 於 _____ 處所前, 將子女姓名 _____、性別 _____、出生日期 _____ 年 _____ 月 _____ 日交付被害人(14-1-6)。

相手方は _____ 年 _____ 月 _____ 日午前・午後 _____ 時までに, _____ において, 未成年の子女氏名 _____・性別 _____・生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日を被害者に引き渡さなければならない(14-1-6)。

禁止相對人查閱被害人及受其暫時監護之未成年子女(姓名) _____ 下列資訊(14-1-12):

1. 戶籍 2. 學籍 3. 所得來源 4. 其他 _____

相手方が被害者及び一時的に監護を受ける未成年の子女(氏名) _____ に関する下記の情報を閲覧することを禁ず。(14-1-12):

1. 戶籍 2. 學籍 3. 所得の由来 4. その他 _____

其他保護被害人、目睹家庭暴力兒童及少年暨其特定家庭成員之必要命令(14-1-13) _____。

その他被害者、家庭内暴力を目撃した未成年の兒童及び少年、並びに特定の家庭構成員を保護するために必要な命令(14-1-13) _____。

程序費用由相對人負擔。

手続き費用は相手方が負担するものとする。

如果因法院核發暫時保護令或緊急保護令, 視為已聲請通常保護令時, 一併聲請核發下列內容之通常保護令(請勾選符合所欲聲請之保護令種類及內容, 內容後所示數字為家庭暴力防治法第 14 條第 1 項該款):

裁判所が一時保護命令あるいは緊急保護命令を発したことにより、すでに通常保護命令を申立てたと見なされる場合には、下記の内容の通常保護命令を申立てたものとする。(申立てを希望する保護命令の種類と内容を選択してください。内容の後ろに記された数字は『家庭暴力防治法』第14条第1項の各号に対応します。)

相対人得依下列時間、地點、方式與前開未成年子女姓名_____、性別____、出生日期____年__月__日會面交往(14-1-7)：
時間：
地點：
方式：

相手方は下記の時間、場所、方法により前述の未成年の子女氏名_____・性別____・生年月日____年__月__日に面会することができる(14-1-7)：
時間：
場所：
方法：

相対人不得與前開未成年子女為任何會面交往(14-1-7)。

相手方は前述の未成年の子女と面会してはならない(14-1-7)。

相対人應按月於每月__日前給付被害人(14-1-8)：

住居所租金(新臺幣,下同)_____元

扶養費_____元

未成年子女(姓名)_____之扶養費_____元

相手方は毎月__日までに次の費用を被害者に給付しなければならない(14-1-8)：

住居の賃借料(新台幣元,以下同様)_____元

扶養費_____元

未成年の子女(氏名)_____の扶養費_____元。

相対人應交付下列費用予被害人 特定家庭成員(姓名)_____
(14-1-9)：

1. 醫療費用_____元

2. 輔導費用_____元

3. 庇護所費用_____元

4. 財物損害費用_____元

5. 其他費用_____元

相手方は下記の費用を被害人 特定の家庭構成員(氏名)_____に給付しなければならない(14-1-9)：

1. 医療費_____元

2. 補助指導費_____元

3. 保護シェルター費用_____元

4. 財物損害費_____元

5. その他の費用_____元。

相対人應完成下列處遇計畫(14-1-10)：

1. 認知教育輔導

2. 親職教育輔導

3. 心理輔導

4. 精神治療

5. 戒癮治療（酒精 藥物濫用 毒品
其他_____）、
6.其他_____。

- 相手方は下記の処遇計画を完成しなければならない（14-1-10）：
1.認知教育補導 2.保護者教育補導
3.心理補導 4.精神治療
5.依存症治療（アルコール 薬品乱用 違法薬物 その他_____）
6.その他_____

- 相手方は弁護士費用 _____ 元（14-1-11）。
 相手方は弁護士費用 _____ 元を負担しなければならない（14-1-11）。

原因事實（請勾選符合您本件聲請的原因及事實，如有其他補充陳述，請在「其他」項下填寫）

原因及び事實（本件申立ての原因及び事實に相当する項目を選択してください。その他陳述する内容については、「その他」の欄にご記入ください）

- （一）被害人、相對人的關係：
婚姻中（共同生活分居）
離婚
現有或曾有下列關係：
1.同居關係 2.家長家屬 3.家屬間 4.直系血親
5.直系姻親 6.四親等內旁系血親
7.四親等內旁系姻親 8.未同居伴侶
9.其他：_____。

- （一）被害者と相手方の關係：
婚姻中（共同生活別居）
離婚
現在又は過去に下記の關係にあった：
1.同居關係 2.世帯主と家族 3.家族同士 4.直系血族
5.直系姻族 6.四親等内の傍系血族
7.四親等内の傍系姻族 8.親密な關係
9.その他：_____。

- （二）被害人的職業：無 有_____
經濟狀況：低收入戶 小康之家 中產以上
其他_____
教育程度：國小 國中 高中（職） 大學（專）
研究所 其他_____
相對人的職業：無 有_____
經濟狀況：低收入戶 小康之家 中產以上
其他_____

教育程度：國小 國中 高中（職） 大學（專）
研究所 其他_____

有共同子女__人；其中未成年子女__人，姓名_____、年齡_____。

(二) 被害者の職業：無 有_____
經濟狀況：低所得 普通 中産以上 その他_____
教育學歷：小学校 中学校 高等学校（高等職業學校）
大學（專科學校）大学院 その他_____

相手方の職業：無 有_____
經濟狀況：低所得 普通 中産以上 その他_____
教育學歷：小学校 中学校 高等学校（高等職業學校）
大學（專科學校）大学院 その他_____

共通する子女__人；うち未成年の子女__人，氏名_____・年齡_____。

(三) 家庭暴力發生的時間、原因、地點：

發生時間：_____年____月____日____時____分

發生原因：1.感情問題 2.個性不合 3.口角
4.慣常性虐待 5.酗酒
6.施用毒品、禁藥或其他迷幻藥物
7.經濟（財務）問題 8.兒女管教問題
9.親屬相處問題 10.不良嗜好 11.精神異常
12.出入不當場所（場所種類：_____）
13.其他：_____。

發生地點：_____

聲請緊急保護令（只有檢察官、警察機關或直轄市、縣【市】主管機關才能聲請），被害人受家庭暴力急迫危險之事由：

(三) 家庭内暴力が行われた日時・原因・場所：

發生日時：_____年____月____日____時____分

發生原因：1.感情問題 2.性格の不一致 3.口論
4.常態的な虐待 5.酩酊
6.麻薬・違法薬物・その他幻覚作用のある薬物の使用
7.經濟（財務）問題 8.子女の教育問題
9.親族關係の問題 10.好ましくない嗜好 11.精神異常
12.不適當な場所への出入り（種類：_____）
13.その他：_____。

發生場所：_____。

被害者に家庭内暴力による切迫した危険があるため，緊急保護命令（檢察官、警察機關あるいは直轄市、県【市】の主管機關のみ申立てをすることができる）を申立てます。事由：

(四) 被害人及其家庭成員是否遭受相對人暴力攻擊？

否；

是(遭受攻擊者姓名：_____ 係 兒童 少年 成人 老人)。

遭受何種暴力？ 1. 普通傷害

2. 重傷害 (指毀壞眼睛、耳朵、四肢、言語、味覺、嗅覺、生殖等機能或造成嚴重損害)

3. 殺人未遂 4. 殺人 5. 性侵害

6. 妨害自由 7. 目睹家庭暴力

8. 其他_____。

攻擊態樣： 1. 使用槍枝 2. 使用刀械 3. 使用棍棒

4. 徒手 5. 其他：_____。

是否受傷： 否 是 (受傷部位：_____。)

是否驗傷： 否 是 (是否經醫療院所開具驗傷單？

否； 是【請提供驗傷單】)。

對暴力行為有無具體描述？ 無； 有 (請描述)

被害人是否覺得有生命危險？ 否； 是 (請描述原因_____)

(四) 被害者及び家族構成員は相手方から暴力を受けましたか？

いいえ；

はい (暴力を受けた人の氏名：_____,
 兒童 少年 成人 高齢者)。

どのような暴力ですか？ 1. 普通傷害

2. 重度傷害 (眼、耳、四肢、言語、味覺、嗅覺、生殖機能等の不能または重大な損傷)

3. 殺人未遂 4. 殺人 5. 性的虐待

6. 行動の制限等自由の妨害

7. 家庭内暴力の目撃 8. その他_____。

攻撃の態様： 1. 銃器 2. 刃物 3. 棍棒 4. 素手

5. その他：_____。

怪我の有無： 無 有 (受傷部位：_____。)

診断の有無： 無 有 (医療機関による診断書の有無

無； 有【診断書をご提出ください】)。

暴力行為の具体的な描写 無； 有 (ご記入ください)

被害者は生命の危険を感じましたか？ はい； いいえ (理由_____)

(五) 被害人及其家庭成員是否遭受相對人恐嚇、脅迫、辱罵及其他精神上不法侵害？

否

是 (其具體內容為：_____)

(五) 被害者及びその家庭構成員は相手方から脅迫、罵倒その他精神的に違法な

<p>侵害を受けましたか？</p> <p><input type="checkbox"/>はい</p> <p><input type="checkbox"/>いいえ（具体的内容：_____）</p>
<p>(六) 被害人及其家庭成員是否遭受相對人經濟上控制、脅迫或其他經濟上不法侵害？</p> <p><input type="checkbox"/>否</p> <p><input type="checkbox"/>是（其具體內容為：_____。）</p> <p>(六) 被害者及びその家庭構成員は相手方から經濟上の支配、脅迫その他經濟的に違法な侵害を受けましたか？</p> <p><input type="checkbox"/>はい</p> <p><input type="checkbox"/>いいえ（具体的内容：_____）</p>
<p>(七) 是否有任何財物毀損？</p> <p><input type="checkbox"/>否</p> <p><input type="checkbox"/>是（被毀損之物品為：_____、_____，屬於_____所有。【請提供證明文件】）</p> <p>(七) 財物の毀損がありましたか？</p> <p><input type="checkbox"/>はい</p> <p><input type="checkbox"/>いいえ（毀損された物品：_____所有の_____・_____。【証明する書類をご提出ください】）</p>
<p>(八) 相對人以前是否曾對被害人及其家庭成員實施暴力行為？</p> <p><input type="checkbox"/>否</p> <p><input type="checkbox"/>是（共__次，距離本次事件之前，上次發生的時間：__年__月__日，被害人_____，具體內容為：_____。）</p> <p>相對人以前是否曾因家庭暴力行為，經法院核發民事保護令？</p> <p><input type="checkbox"/>否</p> <p><input type="checkbox"/>是（共__次，並請記載案號：○○法院○年度○字第○號民事裁定。）</p> <p>(八) 相手方は被害者及びその家庭構成員に対し，過去に暴力行為に及びましたか？</p> <p><input type="checkbox"/>いいえ</p> <p><input type="checkbox"/>はい（計__回，本件発生前，前回発生日時：__年__月__日，被害者_____，具体的内容：_____。）</p> <p>相手方の過去の家庭内暴力行為に対し，裁判所は民事保護命令を發しましたか？</p> <p><input type="checkbox"/>いいえ</p> <p><input type="checkbox"/>はい【計__回，事案番号：○○裁判所○年度○字第○号民事裁定】。）</p>
<p>(九) 相對人以前是否曾以言詞、文字或其他方法恐嚇被害人不得報警或尋求協助？</p> <p><input type="checkbox"/>否</p>

是

(九) 相手方は過去に言葉、文字又はその他の手段により、被害者が通報又は援助を求めないよう脅迫しましたか？

いいえ

はい

(十) 相対人以前是否曾經接受治療或輔導：

否

是，1. 認知教育輔導 2. 心理輔導
3. 親職教育輔導 4. 精神治療
5. 戒癮治療 (酒精 藥物濫用 毒品
其他_____)

6. 其他_____

治療或輔導機構為：_____，成效如何？_____

(十) 相手方は過去に治療あるいは補助指導を受けましたか？：

いいえ

はい 1. 認知教育輔導 2. 心理輔導
3. 保護者教育輔導 4. 精神治療
5. 依存症治療 (アルコール 薬品乱用 違法薬物
その他_____)

その他_____

治療又は補助指導の機関：_____

効果はありましたか？ _____

(十一) 被害人希望相対人交付物品之場所為：_____。

(十一) 希望する相手方から物品受渡しを受ける場所：_____。

(十二) 被害人是否要求對其本人及子女的住居所 聯絡地址

電話及手機 予以保密？

否

是

(十二) 被害者は本人及び子女の住居 連絡先住所 電話番号・携帯番号について，非公開を要求しますか？

はい

いいえ

(十三) 其他：(請敘明)

(十三) その他：(ご記入ください)

此 致
以 上

○○○○地方法院(少年及家事法院)家事法庭 公鑒

○○○○地方裁判所（少年及び家事裁判所）家事法廷 御中			
證物名稱 及件數 証拠の名稱 及び件數	一、證人姓名及住所： 一、証人氏名及び住所： 二、證物： 二、証拠物品：		
中 華 民 國	年	月	日
中 華 民 国	年	月	日
	具狀人		簽名蓋章
	申立人		署名・押印
	撰狀人		簽名蓋章
	作成人		署名・押印